



Doshisha University Academic Repository

同志社大学学術リポジトリ

目次

著者	同志社コリア研究センター
雑誌名	同志社コリア研究叢書
巻	3
発行年	2017-03-24
権利	同志社コリア研究センター
URL	http://id.nii.ac.jp/1707/00001981/

目次

はじめに ————— 板垣 竜太・鄭 炳旭 1

第1部 解放と分断そして〈熱戦〉

- 1 林獻堂日記にみる台湾脱植民地化の隘路 ————— 駒込 武 11
—あるいは、可能性としての「分散の法」—
- 2 朝鮮戦争下のある労働者の生活 ————— 太田 修 52
—二つの社会、恐怖、平和への焦がれ—
- 3 リュックのなかの手帖 ————— 板垣 竜太 98
—越北した言語学者・金壽卿の朝鮮戦争と離散家族—
- 4 中国朝鮮族の弁士・海元の生涯と日記 ————— 廉 仁鎬 142
—毛沢東時代を中心に—

第2部 〈反共〉の時代経験

- 5 「反共国民」として生きる ————— 李 松順 181
—4人の日記を通じてみた1970年代韓国大衆の政治意識—
- 6 開発独裁期における農民の経済的生存戦略再考 ——— 安 勝澤・李 成浩 234
—資本主義・小農社会の接合の一端—
- 7 「自伝文集」の出版と社会的アイデンティティの形成 ——— 金 成妍 276
—金瑛燮『私の獄中記』（1976）を事例に—

初出一覧 ————— 312

著者・翻訳者プロフィール ————— 313